

埼玉県プラットフォーム X UMILE (ユーマイル)

～協業に向けて～

2021年8月26日

ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社

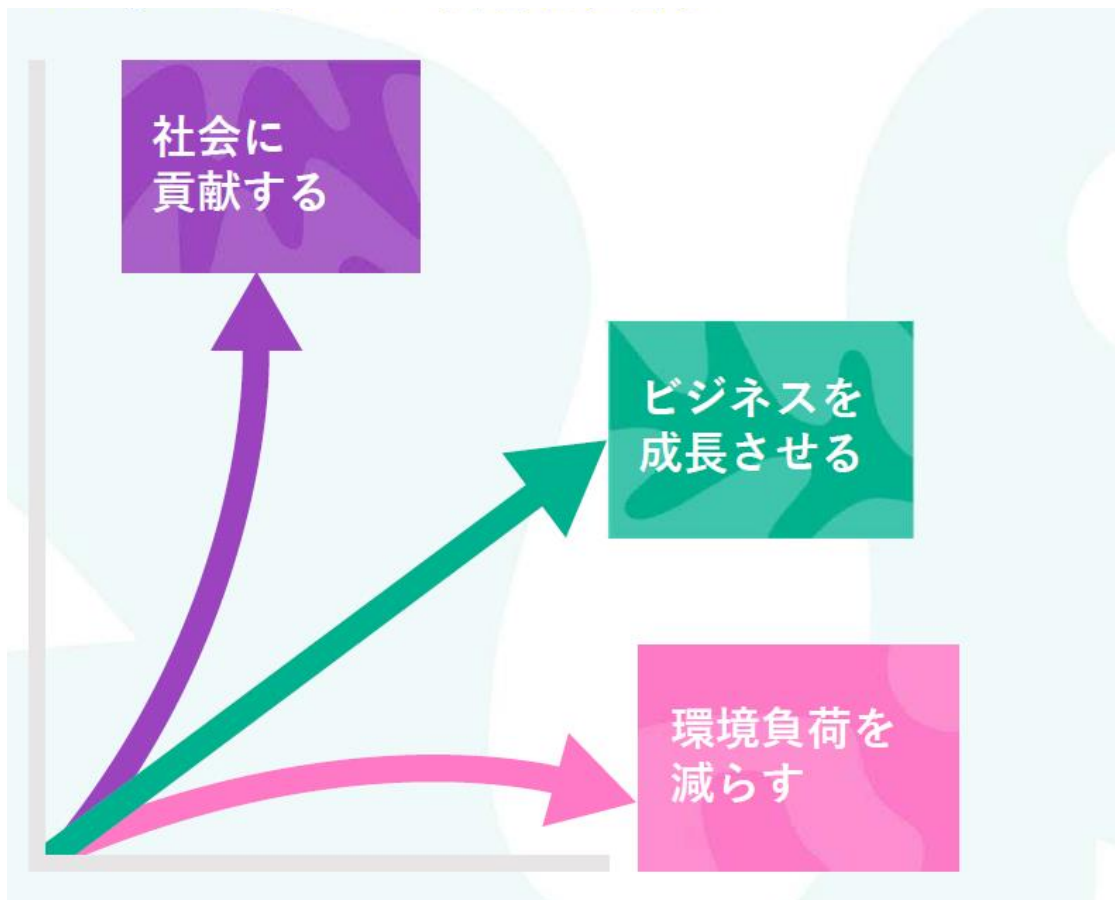
繁田 知延

Tomonobu.Shigeta@unilever.com

ユニリーバの理念

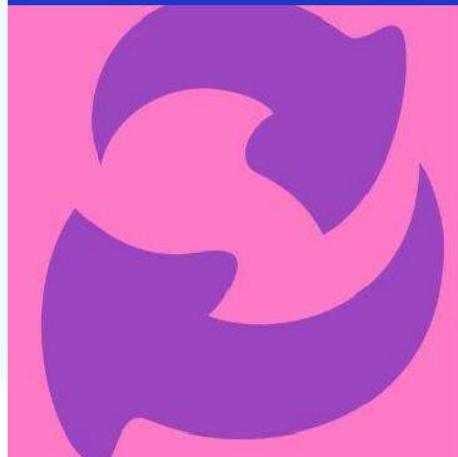


ユニリーバのパーパスとビジョン



Make
Sustainable Living
Commonplace

サステナビリティを
暮らしの“あたりまえ”に





ビジネスとサステナビリティの両立

ユニリーバ・サステナブル・リビング・プラン

10億人以上の
すこやかな暮らしに貢献



衛生・健康

食

製品ライフサイクルからの
環境負荷を1/2に



温室効果ガス

水

廃棄物

持続可能な調達

#Collectiveaction

数百万人の
経済発展を支援



人権・労働者の権利

女性のための機会

包括的なビジネス





プラスチックに関わる新しい目標（2019年10月～）

2025年までの目標



非再生プラスチックの使用量を

1/2に削減

- 絶対量で**10万トン**以上を削減
- 再生プラスチックへ切替



プラスチックパッケージを

100% 再使用可能・
リサイクル可能・
堆肥化可能に

- LESS/BETTER/NO PLASTIC**を推進



販売量よりも多くの
プラスチックの
回収・再生を支援

- 廃棄物の回収・処理に関する
パートナー提携や投資を行う
- 再生プラスチックを購入し、
パッケージに使用する
- 拡大生産者責任(**EPR**)のスキームに
参加し、自社のパッケージの
回収費用を支払う



資源循環プログラム「UMILE」(ユーマイル) ロンチ (2020年11月)



UMILEプログラムについて



UMILEプログラム の目的

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



Reduce

誰もが簡単に参画できるプラスチック資源削減の取り組みの普及

- ・顧客の意識変容
- ・日常のちょっとしたことから始められる行動変容

Recycle

製造者、小売、自治体、お客様等のパートナーシップで行う
プラスチックの再資源化、サーキュラーエコノミーへの貢献

- ・ステークホルダーと連携した広域回収（全国）
- ・資源循環スキーム構築の礎を築く→地域経済への貢献
- ・顧客の意識・行動変容促進
- ・企業価値向上による売り上げ向上

プラ新法施行に先駆け、**官民・業界内連携**により、

これまで難しかった**プラスチックの資源循環**を目指す





UMILE ビジョン



UMILEのロゴにある「U」には…

- 「Unite」 : **結束する**
- 「Universal」 : **普遍的な**
- 「Unprecedented」 : **前例のない**

という意味が込められています。

「官民の垣根」「業界の垣根」を越え、資源循環を積極的に取り組まれている各自治体/各企業と**結束し**、**前例のない**地域資源循環圏を確立します。また、UMILEが日本の資源循環の様々なモデルに活用いただける**普遍的な**プログラムになるよう、各社様・自治体様と協議・連携していけることを目指しております。



SDGsの課題解決

No one will be left behind～誰も取り残さない資源循環の取組～





お客様へのご案内

プレスリリースはこちら！
<https://www.unilever.co.jp/news/press-releases/2021/umile-hellokitty-campaign-part1.html>
 UMILE公式HPはこちら！
<https://www2.unilever.co.jp/umile/ecocp.html>



Step 1 ユニリーバ キャンペーンサイトにアクセスして、ユニリーバ公式LINEアカウントをお友達登録！

Step 2 購入した対象製品とレシートを一緒に撮影！

または

回収ボックスの指定の位置に空容器を乗せてスマホで撮影！

<対象製品> ユニリーバのボトル・つめかえ製品
 ※対象外：ワセリン、リップン、ジフ、ドメスト、レセナ、サシェ（1回使い切りタイプ）、チューブ製品、オイル製品、スプレー剤

※空容器のつめかえは、ポンプを取り、空容器のつめかえ製品は注ぎ口からハサミなどで切って開き、中身をキレイに水洗いし、乾燥させた上で回収ボックスに投入してください。
 ※回収ボックスにてUMILEユーマイルがたまるとは1日1回、月に4回となります。複数回撮影された場合は別の日にLINEのトーク画面に写真を送ってください。

Step 3 どちらもLINEのトーク画面に写真を送ると“UMILE(ユーマイル)”がたまる
 たまったマイルは3コースの中から選んで交換！

エコグッズコース

抽選で当たる！
2UMILEで応募

SDGsハローキティコラボグッズ

- ・ダヴ 泡ハンドウォッシュ 1,000名様
- ・デコレーションシール付き オリジナルマスクケース 2色 各100名様

もれなく
UMILEで交換
 エコグッズ

寄付コース

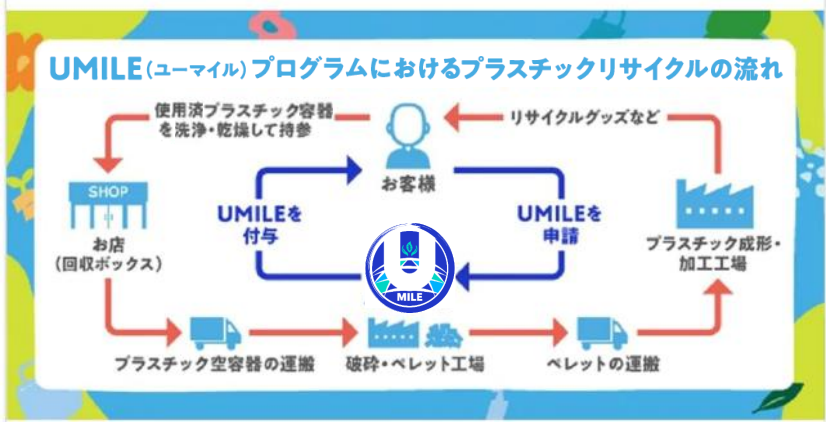
一口1UMILE=20円換算にて各団体に寄付いたします。

WFP World Food Programme
 Save the Children
 公益財団法人 日本ユニセフ協会
 ※詳しくはWEBをご確認ください。

LINEポイントコース

もれなく
 一口1UMILEで
 LINEポイント
 20ポイントと交換！

LINEポイント



※画像はイメージです。 © 2021 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L624049



埼玉県内 回収ボックス設置状況

埼玉県

No.	店舗名	住所	市区町村
1	ホームズさいたま中央店	埼玉県さいたま市上落合8丁目3-32	さいたま市
2	ホームズ与野店	埼玉県さいたま市新中里3丁目20-30	
3	メガセンタートライアル上里店	埼玉県児玉郡上里町大字七本木2087-2	上里町
4	MEGAドン・キホーテ春日部店	埼玉県春日部市南中曽根895-1	春日部市
5	MEGAドン・キホーテ草加店	埼玉県草加市栄町2-8-33	草加市
6	ライフ吉川駅前店	埼玉県吉川市保1-13-3	吉川市





シャンプー等空容器リサイクル 現状の課題と目標

【課題1】回収時、「キレイに洗って乾かして」啓発を行っているものの、一部未洗浄/洗いが不十分な回収物も見られる

＜ウェブページでの啓発＞ ＜メディアでの啓発＞ ＜回収ボックスでの啓発＞



【課題2】洗浄 & 破砕 技術の確立

- ・パウチの洗いづらさ（開いていないものが大半）
- ・界面活性剤の消泡困難性
- ・破砕、洗浄の適切なフロー
 - 例）どの程度の細かさまで破砕すべきか、いつ洗浄をすべきか（破砕と同時？破砕後？）
 - どの程度洗浄をすべきか（脱臭工程の要否）
 - 各工程をどのように効率的に進めるか 等々



【課題3】出口の確保

- ・臭気残りの問題
- ・複合素材、特にアルミ蒸着・アルミ箔の処理等

埼玉県プラットフォームメンバーで声を掛け合い、施設訪問し、課題の解決方法について活発な意見交換中。
「地域資源循環圏の確立を目指す」



埼玉県プラットフォーム アウトプット



UMILE x あらた埼玉センター様との連携



あらた埼玉センター様



空容器持参
回収協力



回収ボックス
発送



宅配便



リサイクル工場



1 UMILE
20円相当



あらた
埼玉センター
従業員様

- ・リサイクル実証実験に活用
- ・リサイクル/アップサイクル品を還元予定



埼玉県プラットフォーム アウトプット第一弾として9月1日より回収開始。

様々な拠点での空容器回収スキームを検討しております。ご興味ございましたらお声掛けお願い致します。





今後の展開



① スキームの横展開とエリアの拡大

- ・2021年8月25日現時点で東京都、埼玉県、北九州市等での自主回収を実施中。
- ・関西、中部、中国・四国、九州エリアのパートナーからも実施希望あり。
- ・2022年には全国展開を目指す。

② 回収物の品質向上

- ・消費者に質の良い使用済み容器を持ってくるように、行動・意識変容を促す活動に注力。「プラスチックは洗えば資源」があたりまえの世の中を目指す。

③ 水平リサイクルの実現に向けたサポート

- ・業界 / UMILE共に、「Bottle to Bottle」「パウチ to パウチ」の水平リサイクル実現を目指しているが、その一方で、費用面/品質面/回収量過多となった場合の懸念等、ハードルが様々ある。
- ・その為、**UMILEとしては、回収した空容器のアップサイクル先の「出口戦略」を複数持ち進行していくことで、水平リサイクルの実現に向けたサポートを行っていく。**

④ 地域資源循環圏をパートナーシップで構築

- ・小売・メーカー（同業/異業種）・自治体・消費者のパートナーシップにより、事業者によるプラスチック資源の循環実現に貢献していく。
- ・地域単位での資源循環圏を構築し、地域の雇用創出や経済活性化の一助としていく。

CREDO

17

パートナーシップで
目標を達成しよう



UMILEの「U」には…、

「Unite」 : 結束する
 「Universal」 : 普遍的な
 「Unprecedented」 : 前例のない
 という思いが込められています。

「官民の垣根」「業界の垣根」を越え、
 資源循環を積極的に取り組まれている
 各自治体/各企業と**結束し、**
前例のない、地域資源循環圏を確立する。

日本の資源循環の様々なモデルに
 活用頂ける**普遍的な**プログラムになるよう、
 各社様、自治体様と協議・連携していく。



協業パートナー募集



プラスチックの資源循環は、一社で構築出来るものではないと考えています。

UMILEの思いに共感頂けるようでしたら、是非ともお声がけ下さい！

<募集対象>

- ・一緒に資源回収をしたいメーカーさん
- ・回収に協力して下さる小売店や自治体様
- ・物流パートナー
- ・洗浄、破碎などのリサイクルや成形技術、出口戦略をお持ちの方
- ・その他、目標達成に向けたアイデアやイノベーションをお持ちの方

【窓口】

ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社
繁田 知延
Tomonobu.Shigeta@unilever.com

皆さんの思いの相乗効果で
一緒に美しい日本を
後世に残しましょう！
(繁田)

